

Compass

「薬学生のキャリアパスを考える会2023」に参加しました！



私たちは、救急現場で活躍されている
病院薬剤師 大川 恭昌 先生
について紹介します！

大川 恭昌 先生

- ① 資格：日本臨床救急医学会認定救急認定薬剤師
- ② 職場：岡山大学病院 薬剤部 救急科の集中治療室(ICU)
- ③ 社会活動：災害派遣医療チーム(DMAT)に所属

就実大学薬学部 実にくプロジェクト
未来を担う薬剤師のプロフェッショナルリズム醸成プロジェクト企画



薬学生のキャリアパスを考える会2023

薬学部に入ってみただけで、将来のことはまだ決めきれない…
専門薬剤師って聞くけど、実際はどんな仕事をしているんだろう…
そんな悩めるあなたのために、**絶好の機会をご用意いたしました！**「薬学生のキャリアパスを考える会2023」は
医療現場で活躍される薬剤師の先生方からリアルな話を聴くことができる就実大学オリジナル企画です。

ご講演内容

講演1

「救急・災害領域における薬剤師業務のやりがい
～臨床現場で働くプロフェッショナルとして～」

岡山大学病院 薬剤部 大川恭昌 先生

① 救急認定薬剤師という資格について

- ・日本臨床救急医学会が認定する高度救命救急センターやICU等の**救急医療**に特化した専門知識や技術をもつ薬剤師のこと
- ・学会発表や救急医療の経験年数や症例報告など様々な条件を満たし、さらに専門領域の筆記試験に合格する必要がある



大川先生のご講演

② 救急現場で働く薬剤師の仕事内容

通常の薬剤師業務に加え、救命・救急に関する業務も行う

- ・外傷や多量出血 → 飲み合わせが問題ない薬の選択・提案のため服用薬確認
- ・急性中毒 → 何による中毒かを患者さんの情報をもとに情報収集
- ・心肺停止状態 → 心臓マッサージや記録係を担う事がある



刻一刻と変化する
患者の容態に
冷静に対応

集中治療では…

- ・同/他職種への情報共有
- ・医薬品管理
- ・転棟/転院の引き継ぎ



医療安全の確保に向けて…

- ・ハイリスク薬（麻薬・劇薬）の管理
- ・多職種との勉強会
- ・医薬品適正使用の推進



もちろん調剤や服薬指導、
医薬品管理など**通常の薬剤師**
業務もするよ!!

③ 災害現場で活躍する災害派遣医療チーム(DMAT)における薬剤師の活動内容

- ・業務調整員として災害現場全体のマネジメント
(情報収集や対策本部の立ち上げ、チーム調整など)
- ・薬品の確保や流通管理、保管など
- ・防災に関する講習や訓練の企画運営で病院防災訓練を担当することも



DMAT
(Disaster Medical Assistance Team)
：災害の急性期に活動する医療チーム



大川先生のご講演

パネルディスカッションの部より

資格取得のモチベーションの保ち方

資格を取得することが学生時代からの憧れ！
子育てと勉強を両立させながら、全国の勉強会に1人で参加したりして刺激を受けながら勉強した。

専門薬剤師の資格を取って変わったこと

同僚や後輩に「知識や経験を還元できる」という意識が生まれた！

学生時代の過ごし方

研究室配属がきっかけで、2年生後半から勉強するようになった。バイトをしながらよく図書館で勉強していた。
何事もメリハリが大事！



患者さんと接する時に大事なこと

一般病棟：お話し好きな患者さんも多い。世間話など薬に関する話題以外のことも話すことで様々な情報を引き出せる。「患者さんを知りたい」という意識が大切！

救急・ICU：患者さんの状態によっては情報を伝えたくても伝えられない患者さんもいることを意識する。

医療従事者とのコミュニケーションで気を付けていること

同職種(薬剤師)：経験年数により状況の理解度が異なるため、相手の経験も踏まえた丁寧な説明が必要。

他職種：特に、薬剤師より患者と接する機会が多い医師・看護師をはじめ、他職種には敬意を持って接するようにしている。

Q. 薬剤師として家族との時間はどうしていますか

A. 休日に学会などの出張が入ることが多いため、午前には子供と遊んで午後には学会に行くなど、家族の時間も大切にできるように時間の使い方を工夫しています。



Q. 迅速な対応が必要な災害・救急の現場でAIに仕事が奪われることはありますか

A. AIを上手に使うことで業務を行うということが大切です。特にICUでは、コミュニケーションが取りづらい患者さんも多くいらっしゃるため、自分で聞きに行く必要があります。AIに頼めるならやってほしい位です(笑)。しかし、AIに頼り過ぎず、人間だからこそできる仕事もあると思います。

Q. 資格を取ることでお給料は上がりますか

A. 必ずしも給与が増えるわけではありません。しかし、誰も取っていない資格を取ることで自分がその分野のパイオニアになり、周りから頼ってもらえたり、自分のやりたいことをできるという醍醐味があります。

Q. 救急の現場で患者さんの傷やけがが目に入ることはありますか

A. 看護師や医師が処置した後の状態を見ることが多いです。薬剤師は、怪我を負った原因を把握することが大切です。



Q. DMAT隊員として災害現場に向かうときに二次災害などに対する恐怖心を感じることはありますか

A. 恐怖心はあります。ですが、訓練などで様々な人と関わり、その方々と現場で再会したときに仲間がいると感じられます。また、建物の崩壊などのリスクがある場合、救助前に避難経路を確認したり、建物に詳しい専門家の力を借りるなどして、リスクを最小限にしています。家族を置いてDMAT隊員として現場に向かうため、家族の理解も非常に大切です。

私たちが学んだことの整理

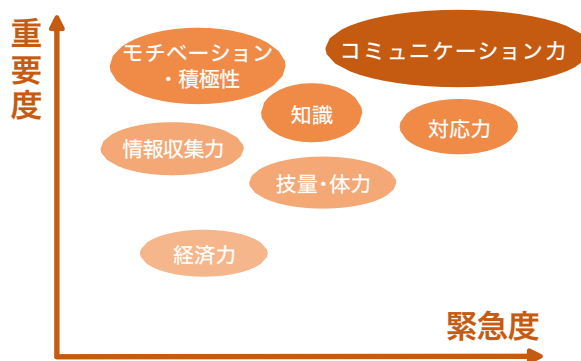
今回の講演で学んだ救急医療に携わる薬剤師に必要な能力の中で大学生で身に付けておくべきものを

① ブレインストーミング と ② 二次元展開法 で“見える化”しました。

① ブレインストーミング



② 二次元展開法



救急医療に携わる薬剤師を目指す大学生が身に付けておくべき能力をキーワードとして話し合いから出したもの

①を重要度と緊急度(早期から取り組むべきもの)を軸に分類し最も身に付けるべきものを分かりやすく“見える化”したもの

私たちが学んだことの「まとめ」



薬学生のキャリアパスを考える会2023への参加や大川先生とのSGDで考えた、学生の私たちが今最も身に付けるべきものは…… 「**コミュニケーション力**」

DMAT隊員の薬剤師として迅速な対応が求められる現場で**多職種のスタッフと効率よく連携を取るため**、そして被災地の**患者さんの気持ちや立場に配慮して寄り添うため**に、“**コミュニケーション力**”が重要と感じました。

さらに、認定薬剤師の資格を取るまでの過程だけでなく取った後も、“**家族の理解**”が非常に大切であることを知りました。災害認定薬剤師として、被災地へ向かうことへの家族の理解を得るためには、日頃からの家族とのコミュニケーションを大切に、**家族からの信頼を得ることが重要**だと思います。そのため、私たちは**学生のうちにコミュニケーション力を身に付けることが必要**であると考えました。

